

令和7年度青森市指定管理者選定評価委員会 会議概要  
(「指定管理者候補者選定」に係る審査)

- 1 開催日時 令和7年10月23日(木) 10:25 ~ 10:40
- 2 開催場所 青森市役所 議会棟4階 第1委員会室
- 3 対象施設 青森市古川市民センター

4 出席者等

- (1) 選定評価委員
- |      |       |                     |
|------|-------|---------------------|
| 委員長  | 沢木正明  | (企画部次長)             |
| 副委員長 | 越後谷和人 | (総務部次長)             |
| 委員   | 沼田郷   | (青森大学教授)            |
| 委員   | 坂本康人  | (農林水産部次長)           |
| 委員   | 鳥谷部稚子 | (浪岡振興部次長)           |
| 委員   | 櫻田文明  | (都市整備部次長)           |
| 委員   | 桃野敬   | (東北税理士会青森支部税理士) ※欠席 |

(2) 施設所管課 (教育委員会事務局中央市民センター)

館長	阿部崇
主幹	秋元香央里
主幹	小倉信三
主幹	松島綾子
主査	田中浩司
主事	荒巻沙織

(3) 制度所管課 (企画部行政資産経営課)

課長	岩渕寿哉
主幹	長内寛幸
主査	櫻田博光
主査	赤坂勇亮

## 5 審査結果

### (1) 指定管理者候補者

- ・名称 青森市古川市民センター管理運営協議会
- ・住所 青森市古川三丁目7番14号
- ・代表者 会長 千葉 滋

### (2) 指定期間

令和8年4月1日 から 令和13年3月31日 まで（5年間）

### (3) 選定理由

- ・応募資格を満たしていること。
- ・「効率性について」を除いた得点（73.84点）が最低基準点（66点）以上を獲得していること。

## 6 主な質疑内容

### 【来館者を増加させるためのPR及びイベントの実施計画又は自主事業】

委員：古川市民センターまつりのボランティアは何人いたのか。

応募団体：20人程度おり、ほとんどが古川小学校のOB、OGの方である。

委員：ボランティアの方々はボランティアの登録をしている方なのか。

応募団体：協議会から声掛けをして集まっていたいただいた方々である。

### 【市民の平等な利用を確保するための方針】

委員：水泳講座では抽選を実施しているのか。

応募団体：水泳講座は、広報あおもり等で募集したところ、定員を超えての応募があったため、抽選を行って受講者を決定している。

委員：抽選制度はいつから行っているのか。

応募団体：協議会で指定管理を行う前である、市の直営の頃から行っている。

委員：他に抽選を行ったことはあるか。

応募団体：体育館の利用も応募者が多いため、抽選を行っている。

### 【収支計画】

委員：NHK受信料はこれまで支払っているのか。

施設所管課：NHK受信料はこれまでも支払っており、令和4～6年度の決算報告書にも記載されている。

## 青森市指定管理者選定評価委員会審査結果

### 1 対象施設

- (1) 施設名 青森市古川市民センター  
 (2) 所在地 青森市古川三丁目7番14号

### 2 選定方法

#### (1) 選定基準及び配点

項目	選定基準	配点
1 管理運営全般について (20点)		
a. 管理運営方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理運営方針が施設の設置目的に合致しているか</li> <li>・市の求めに柔軟に対応できるか</li> </ul>	10点
b. 地域や関係団体との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流、協力に対し積極的か</li> <li>・具体性があるか</li> </ul>	10点
2 管理について (50点)		
a. 地元雇用への配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内在住者の雇用について配慮があるか</li> </ul>	5点
b. 職員等の配置計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の適正配置がなされているか</li> <li>・施設管理の経験者はいるか</li> </ul>	5点
c. 職員の雇用・労働条件について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の雇用・労働条件の向上に努めているか</li> </ul>	5点
d. 職員等の研修計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の育成に方向性があるか</li> <li>・職員研修の内容及び回数は適切か</li> </ul>	5点
e. 施設管理計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理保守点検業務が適切に行われているか</li> </ul>	10点
f. 防犯、防災、緊急時の対応に関する取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・的確な対応であるか</li> <li>・事故防止に向けて取り組んでいるか</li> </ul>	5点
g. 個人情報保護の取扱いに関する取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報保護の職員への周知方法が適切か</li> <li>・具体的な保護策を講じ、内容が適切か</li> </ul>	5点
h. 環境保全、負荷低減への取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境保全の職員への周知方法が適切か</li> <li>・具体的な取組案があり、内容が適切か</li> </ul>	5点
i. 福祉に関する取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者等への対応は適切か</li> </ul>	5点
3 運営について (40点)		
a. 市民の平等な利用を確保するための方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平等な利用確保の方針は明確か</li> </ul>	5点
b. 利用者等の要望等の把握と反映方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要望を運営に反映する工夫がされているか</li> <li>・現実的な手法であるか</li> </ul>	5点
c. サービス向上の対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者に対するサービス向上が見込まれるか</li> <li>・苦情処理の体制は明確か</li> <li>・定期的な自己評価を行うか</li> </ul>	10点
d. 来館者を増加させるためのPR及びイベントの実施計画又は自主事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用促進策は具体的であり、実現可能か(d-1:10点)</li> <li>・実施計画又は自主事業の内容が具体的で、効果が見込めるか(d-2:10点)</li> </ul>	20点
4 効率性について (25点)		
収支計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経費の額が妥当であるか</li> <li>・経費の縮減等に係る方策が工夫されているか</li> </ul>	25点

(2) 個別項目採点基準 (※「4 効率性について」を除く)

配点						
10点	大変よい	よい	普通 (標準的)	やや不十分	不十分	全く不十分
	10	8	6	4	2	0
5点	大変よい	よい	普通 (標準的)	やや不十分	不十分	全く不十分
	5	4	3	2	1	0

■「4 効率性について」の採点基準

効率性についての点数 = {①基本点+経費縮減の配点 (②経費縮減率×③1%あたりの配点)}  
×④管理運営全体 (効率性の項目を除いた全項目) の獲得点の割合

- ① 基本点 = (配点/2)
- ② 経費縮減率 = {1 - (指定管理料提案額/指定管理料基準額)} × 100
- ③ 1%あたりの配点 = {(配点/2)/20}
- ④ 管理運営全体の獲得点の割合 = {管理運営全体の獲得点 / (管理運営全体の配点/2)}

<参考> 基本点+経費縮減の配点について {①+ (②×③)}

経費縮減率 (%)	20	15	10	5	0
基本点+経費縮減の配点 {①+ (②×③)}	25	21.875	18.75	15.625	12.5

- ・経費縮減率は最大20%とします。
- ・1%縮減で、基本点に0.625点加算され、最大25点となります。
- ・得点に小数点以下の端数が生じた場合は小数点第3位を四捨五入します。
- ・指定管理料基準額は上限額となることから、各年度の提案額の平均が指定管理料基準額を上回る場合は失格となります。

○最低基準点について

最低基準点の設定について、業務の質の得点を重視する観点から、

- ・選定基準項目のうち「4 効率性について」を除き、
- ・それ以外の選定基準項目をすべて「普通」とした点数の合計6.6点を最低基準点とし、応募者の合計得点がこれに満たない場合は失格となります。

(3) 青森市指定管理者選定評価委員会委員

委員長	沢木正明	企画部次長
副委員長	越後谷和人	総務部次長
委員	沼田郷	青森大学教授
委員	坂本康人	農林水産部次長
委員	櫻田文明	都市整備部次長
委員	鳥谷部稚子	浪岡振興部次長

(4) 青森市指定管理者選定評価委員会開催日 令和7年10月23日(木)

3 応募団体名 青森市古川市民センター管理運営協議会

4 審査結果

項目	配点	候補者
1 管理運営全般について (20点)		
a. 管理運営方針	10点	6.50点
b. 地域や関係団体との連携	10点	7.83点
2 管理について (50点)		
a. 地元雇用への配慮	5点	5.00点
b. 職員等の配置計画	5点	3.50点
c. 職員の雇用・労働条件について	5点	3.00点
d. 職員等の研修計画	5点	3.00点
e. 施設管理計画	10点	6.33点
f. 防犯、防災、緊急時の対応に関する取組	5点	3.67点
g. 個人情報保護の取扱いに関する取組	5点	3.00点
h. 環境保全、負荷低減への取組	5点	3.00点
i. 福祉に関する取組	5点	3.17点
3 運営について (40点)		
a. 市民の平等な利用を確保するための方針	5点	3.67点
b. 利用者等の要望等の把握と反映方法	5点	3.17点
c. サービス向上の対策	10点	6.00点
d. 来館者を増加させるためのPR及びイベントの実施計画又は自主事業	20点	13.00点
4 効率性について (25点)		
収支計画	25点	16.78点
合計点	135点	90.62点
最低基準点	66点	73.84点

5 指定管理者候補者

- (1) 名 称 青森市古川市民センター管理運営協議会
- (2) 住 所 青森市古川三丁目7番14号
- (3) 代 表 者 会長 千葉 滋

6 指定期間 令和8年4月1日 から 令和13年3月31日 まで（5年間）

7 選定理由

- ・応募資格を満たしていること。
- ・「効率性について」を除いた点数（73.84点）が最低基準点（66点）以上を獲得していること。